

平成16年度環境物品等の調達実績の概要

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（以下「グリーン購入法」という。）第8条第1項の規定に基づき、平成16年度における環境物品等の調達実績の概要を取りまとめたので公表する。

1. 平成16年度の経緯

平成16年度については、平成16年4月27日に環境物品等の調達の推進を図るための方針（以下「調達方針」という。）を策定・公表し、これに基づいて環境物品等の調達を推進した。

2. 調達実績の概要

(1) 特定調達品目の調達状況

各特定調達品目の調達量等については、物品等の調達については別表「平成16年度特定調達品目調達実績取りまとめ表」、公共工事については別表「平成16年度特定調達品目（公共工事）調達実績概要」のとおりである。

目標達成状況等

調達方針においては、調達総量に対する基準を満足する物品等の調達量の割合により目標設定を行う品目については、すべて100%を調達目標としていたところであるが、ティッシュペーパー等19品目については目標に達しなかった。

なお、公共工事については、使用される資機材等が多種多様なことから目標値を設定していないが、平成16年度実績では、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊リサイクル材（再生骨材等）、混合セメント（生コンクリート）などについて、判断の基準を満足する適用品を100%調達した。

調達目標を達成できなかった理由等

物品等で調達目標を達成できなかった主な理由としては、本機構は平成16年4月に5つの研究機関の統合により発足し、新たに事務局が設置されたため、そこでの当初の文房具等の購入に急を要したためである。

判断の基準より高い基準を満足する物品等の調達状況

機器類において、いす、机、ホワイトボードについて判断基準より高い基準を満足する調達を行った。

(2) その他の物品、役務の調達に当たっての環境配慮の実績

特定調達品目以外の物品等については、特に判断基準や目標値は設定していないが、エコマーク等が表示され、環境保全に配慮されているものを調達することに努めた。

また、物品等を納入する事業者、役務の提供事業者、公共工事の請負事業者等に対して、事業者自身が環境物品等の調達を推進するよう働きかけた。

(3) 当該年度調達実績に関する評価

平成16年度の調達においては、上記2.(1)のような理由により多品目にわたり調達方針に定めた目標を達成できなかったが、事務局以外の全国各地の研究所・観測施設等においては、概ね調達方針に定める目標を達成していると認められる。

平成17年度以降の調達においては、上記2.(1)のような特別な理由はなくなることから、より多くの品目について目標が達成できる環境物品等の調達に努めることとする。

本件に対する窓口

物品関係 事務局財務課 TEL 03-5425-2042 (ダイヤル)

公共工事 事務局施設企画室 TEL 03-5425-2044 (ダイヤル)